



# スマイルサポート



No. 2 平成30年6月8日発行

5月は、朝晩で寒暖の差があり、体調管理に配慮が必要な時季でした。皆さんの園・学校のお子さんの様子はいかがでしたでしょうか。今月は不安定な天気に加え、気温も上がってくるため、発達障害のお子さんにとっては過ごしにくい時季かもしれません。その日の気温や体調によって衣服を調整したり、休憩できる時間を確保したりして、より快適に過ごせるようにしたいですね。

さて、今年度の地域研修会「スマイルサポートセミナー」を次のとおり計画しております。時間など詳細につきましては、次号の地域支援だよりや、要項にて後日お知らせいたします。

## 今年度の「スマイルサポートセミナー」の予定

期日・場所	講師及び研修内容
7/31(火) ・場所：秋田職業能力開発短期大学校 ・時間：未定	第1回スマイルサポートセミナー 講師：比内支援学校かつの校 副校長 加賀谷勝 講話・演習：「ユニバーサルデザインの授業づくり(仮)」
7/31(火) ・場所：秋田職業能力開発短期大学校 ・時間：未定	第2回スマイルサポートセミナー 講師：特別支援教育アドバイザー 石岡ひな子 本校 校長 佐藤正好 演題：「共生社会の充実と実現に向けて(仮)」

## 研修にいかがですか？

5/23(水)に、本校の教育専門監 畠山佳子を講師に、「ペアレント・トレーニングを学校に生かすティーチャーズ・トレーニング～発達障害の対応に有効な支援～」と題して職員向けの学習会を実施しました。子どもの望ましい行動を増やし、自信を育てるためのほめ方、効果的な指示の出し方などについて理解を深めました。すぐに取り組むことができるヒントがたくさんあり、参加した職員からは「具体的で明日から実践可能な内容でした。」「たくさんの言葉で効果的にほめることができるように努めたい。」といった感想が聞かれました。学校・園の職員や保護者への研修におすすめの内容です。学校・園に出向いての研修会や障害理解学習のゲストティーチャーとしても協力しています。ぜひ、御活用ください。



## HINAI スマイルサポート相談会

特別な支援が必要なお子さんに関わっているみなさんを対象に、「HINAI スマイルサポート相談会」を開催します。次回開催は次のとおりです。お気軽に御参加ください。また、相談日に都合が合わない場合は、訪問しての相談も受け付けています。

＜7月～8月の予定日＞

- ・7/19(木)
- ・8/1(水)



- ・場所：比内支援学校
- ・内容：障害理解や対応の仕方、日々の授業づくり、教材・教具、個別の指導計画の立て方、校内委員会のもち方、年間計画の作成等
- ・申し込み：希望日の1週間前までです。下記に御連絡をお願いします。(担当：加藤)

**\*保護者の相談にも応じています。**

**地域支援担当【問い合わせ先】** 何でもお気軽に御相談ください。

比内支援学校 教諭(兼)教育専門監 畠山 佳子  
特別支援教育コーディネーター 加藤 弘子

TEL 0186-55-2131 FAX 0186-55-2132



# 書籍の紹介

## 1 『学校が楽しくなる！発達が気になる子へのソーシャルスキルの教え方』

鴨下賢一編著 立石加奈子・中島そのみ著 中央法規



発達が気になる子どもの中には、ソーシャルスキルの獲得がうまくできていない場合があります。本書では、発達が気になる子どもの原因を4つのタイプに分類し、解説しています。著者は、社会に参加していくためには、学習、運動、友人関係が全て完璧にできることではなく、自分の得意不得意を把握し、自己も他者も肯定的にとらえられるような自尊感情の発達が重要であると述べています。そのために必要なソーシャルスキルについて家庭や学校で取り組むことができるサポート法が紹介されています。原因別に紹介されているため、分かりやすく、すぐに実践できそうなヒントが載っています。

## 2 『通常学級での特別支援教育のスタンダード 自己チェックとユニバーサルデザイン環境の作り方』

東京都日野市 公立小中学校全教師・教育委員会with小貫悟 東京書籍



本書は、東京都日野市という一つの地域の小中学校の約650名の教師全員の実践から生み出された本です。特別支援教育で必要とされていることを「地域環境」「学校環境」「学級環境」「指導方法」「個別的配慮」に分けて作成したチェックリストが載っています。また、ユニバーサルデザインの視点から取り組んだ授業実践（指導案、教材、板書、教室掲示など）が実際の写真とともにたくさん紹介されています。

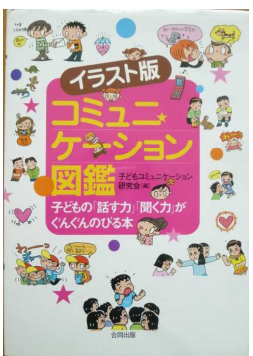
## 3 『発達障害のある子のサポートブック 保育・教育の現場から寄せられた学習困難・不適切行動へのすぐできる対応策2800』

日本版PRIM作成委員会編 榊原洋一・佐藤暁著 学研



本書は、「子どもがこんなことをしたときにこんなふうに関わったらうまく解決できたよ」などという教師、保育者より寄せられた投稿を基に、内容に検討を加えた2800の対応策を集め、検索しやすく紹介しています。教師、保育者にとって、子どもの困り感にすぐに関わることができる内容になっています。行動上や学習上の困り感を抱えているお子さんがいたら、本書の中の多数の対応例を参考にしてみてください。

## 4 『イラスト版 コミュニケーション図鑑こどもの「話す力」「聞く力」がぐんぐんのびる本』 子どもコミュニケーション研究会著 合同出版



初対面の人と会話する。自分の意見を言う。友達を励ます。討論をする。子どもに身に付けてもらいたい「話す・聞く」スキルを、イラストで楽しく紹介しています。どんな子どもコミュニケーションに自信がもてるようになるトレーニングも満載です！

## 5 『発達障害のこの立ち直り力「レジリエンス」を育てる本』

藤野博・日戸由川監修 講談社



レジリエンスとは、心の回復力であり、立ち直り力のことです。困難に直面しやすい発達障害の子にとって必要な力です。本書は、発達障害の子どもたちのレジリエンスと、それに関する心の育て方や配慮の仕方について、イラストや図で分かりやすくポイントをまとめています。

・学校・園に本の貸し出しもしています。ぜひ、御活用ください。